



「こまえ平和フェスタ2019」成功裏に終わる

2019年8月18日(日)午後1時～4時 @狛江エコルマホール

「こまえ平和フェスタ」は、当会が2003年に始めた「市民発・平和フェスタ」を起源に、同じ思いの市民が狛江市に共催を申し入れることにより2005年から実現した催しです。それ以来、各分野の市民でつくったフェスタ実行委員会に、当会の世話人も数名が加わり、共に準備を進めてきました。

2019年8月18日(日)、狛江エコルマホールにて開催された「こまえ平和フェスタ 2019」には、500名を超える方々が参加し、82名の出演者で舞台企画が取り組まれ、また、ホワイエでは多くの市民参加による充実した展示等が行なわれました。

今年のテーマは「沖縄に心を寄せて～平和な未来を子どもたちに～」です。ご存知の通り、日本政府は辺野古新基地建設をはじめ、沖縄県民の意思を全く無視し続けています。沖縄以外に住む私たちが無関心でいるわけにはいきません。沖縄の人々の想い、沖縄の歴史、特に先の大戦で本土決

戦の捨て石とされた悲惨な体験を知る必要があると考え、今回のテーマとしました。

舞台での演目は、沖縄舞踊はじめ沖縄出身の若手シンガーソングライターによるトーク&ライブ、沖縄を苦しめている元凶「日米地位協定」に焦点を当てた朗読劇など沖縄を中心に据えたものになりました。

一方ホワイエではいつものように折り鶴コーナー、平和図書コーナー、川柳・俳句・絵手紙、KOPIEの鯛のぼりなど盛りだくさんでした。協賛金などへのご協力を有難うございます。

今回も平和フェスタ開催にあたり多くの皆様から賛同広告や事前協賛金、当日の協賛金など物心両面でご協力いただき、今年も単年度収支ではぼ採算が取れ、資金面で継続できる確信を得たそうです。有難うございました。

なお、詳しい報告はフェスタ実行委員会発行の別紙「こまえ平和フェスタ 2019を終えて」をご覧ください。

サイレント スタンディングの呼びかけ

2015年7月18日 澤地久枝

アベ政治の非道に、主権者一人ひとりの抗議の意思をいっせいに示そう。全国共通のスローガンを、同時に掲げる。言葉は「アベ政治を許さない!」文字は金子兜太さんが書いてくださいました。このコピーを一人ひとりが道行く人に見えるようにかかげるのです。

一人で悩んでいる人、誰にも声をかけられない人はわが家の前で、あるいは窓辺で。どこでも、あらゆる形で。全国すべての駅、学校、街、村、会場の外など。

示すのは勇気のいる世の中かもしれません。

「許さない」勇気が試されます。

政治の暴走をとめるのは、私たちの義務であり、権利でもあります。

狛江でも毎月3日に立っています



2019年10月3日 狛江駅北口にて

今年の秋の学習会は映画会です

「不思議なクニの憲法」松井久子監督作品

11月30日（土）午後2時～4時半

狛江市民センター地下ホール

参加費：500円

学生・障がいのある方

監督のトーク
もあります

7月の参院選で改憲勢力は3分の2を獲得できませんでした。にもかかわらず安倍首相は改憲への執念を捨てるどころか野党の一部を取り込んで改憲発議に突き進もうと躍起となっています。そう遠くない将来私たち国民が改憲について判断しなければならない日が来るかもしれません。その時に備えて憲法について考えておきましょう！そのひとつにこの映画が役に立てれば嬉しいです。この映画を作った松井久子監督は、映画製作の意図を次のように書いています。「これまで憲法のことなど考え考えなかった人にも抵抗なく観てもらえるような映画・・・心掛けたことは“意見”よりも歴史を含めた“事実”を重ねて描くこと。また、意見を聞きたい人のために、特に9条については様々な異なる意見を聞いて歩きました。どんな意見も押し付けません。いざ国民投票となったときに、自分で考え、自分で選ぶときの参考にしていただけるよ

うに。そして何より、憲法を“自分ごと”と気づいてもらうために、いろんな世代や立場の人たちの声を聞いて歩きました。」

「権力者にとっては、政治のことなど深く考えない人が多いほど都合よく、投票率の低い方が政策をスムーズに進めやすい・・・つまり、いま私たちが政府から馬鹿にされている状態で、これは何とも耐えがたい屈辱です。」と。

映画の構成は次のようになっています。「声をあげる若者たち」「憲法と立憲主義」「歴史に学ぶ」「Peopleを主役に—国民主権と基本的人権の尊重」「封建的家族制度からの解放—男女平等」「対米自立と米国追随の系譜」「沖縄は憲法に守られているか」「進む憲法の空文化 戦争放棄」「生活のなかの憲法」「緊急事態条項から始めるのですか？」

どうぞ皆様お誘いあわせておいでください。
別紙チラシをご覧ください。

改 憲 の 最 近 の 動 き

安倍首相の所信表明 10月4日

今を生きる私たちもまた、令和の新しい時代、その先の未来を見据えながら、この国の目指す形、その理想をしっかりと掲げるべき時です。

現状に甘んずることなく、未来を見据えながら、教育、働き方、社会保障、我が国の社会システム全般を改革していく。令和の時代の新しい国創りを、皆さん、共に、進めていこうではありませんか。

その道しるべは、憲法です。令和の時代に、日本がどのような国を目指すのか。その理想を議論

すべき場こそ、憲法審査会ではないでしょうか。私たち国会議員が200回に及ぶその歴史の上に、しっかりと議論していく。皆さん、国民への責任を果たそうではありませんか。

大島衆院議長の発言

10月7日、大島氏は平成30年の通常国会から継続審議となっている改正案について「臨時国会で合意を見つけてほしい」と発言した。野党は中立性を欠くとして反発し、7日の衆院本会議は開会時間が予定から約1時間半遅れた。

2019年10月11日

自民党の憲法改正推進本部は先月の党人事で新しい体制になってから初めてとなる会合を開き、二階幹事長や岸田政務調査会長らも出席しました。本部長に就任した細田元幹事長は「国民投票法改正案の審議などに向け精力的に活動していく必要がある。憲法改正の議論を推進するため協力をお願いしたい」と述べました。

そして新たに「憲法改正推進遊説・組織委員会」を設置し、国民の理解を得るため党をあげて全国各地で講演会などを行っていくことを決めました。

【資料】第4次安倍晋三再改造内閣の超タカ派(極右)の大臣たち

2019年10月1日改訂 俵 義文(子どもと教科書全国ネット21/日朝協会)作成 より抜粋
 <略号の説明> (改憲に関する議員連盟のみ抜粋)

日本＝日本会議国会議員懇談会(「日本会議議連」、衆参290人(2016.12現在))

教科書＝日本の前途と歴史教育を考える議員の会(「教科書議連」)。

靖国＝みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会(「靖国議連」、衆参362人(2016.5.30現在))

創生＝創生「日本」。安倍が会長の「戦後レジーム」からの脱却、改憲をめざす超党派議員連盟(大部分は自民党)

改憲＝憲法調査推進議員連盟(超党派の「改憲議連」)

同盟＝新憲法制定議員同盟(超党派の「改憲同盟」)

反日教組＝日教組問題を究明し、教育正常化実現に向け教育現場の実態を把握する議員の会

議連等	大臣 (20人中)		主な大臣名	首相補 佐官 (2人中)	官房副 長官 (2人中)	副大臣 (25人中)	政務官 (27人中)	合計 (76人中)	
日本	16	80.0%	安倍、麻生、菅、萩生田	1	1	16	11	45	59.2%
教科書	5	25.0%	安倍、菅、高市、萩生田	1		1		7	9.2%
神道	17	85.0%	安倍、麻生、菅、萩生田、	2	2	20	14	55	72.4%
靖国	19	95.0%	安倍、麻生、菅、萩生田	2	2	17	16	56	73.7%
創生	10	50.0%	安倍、麻生、菅、萩生田	1	1	5	1	18	23.7%
改憲	11	55.0%	安倍、麻生、菅、萩生田					11	15.7%
同盟	8	40.0%	安倍、麻生、萩生田		1	4	1	14	18.4%
「慰安婦」	6	30.0%	安倍、高市、江藤、衛藤	1		8		15	19.7%
反日教組	3	15.0%	高市、衛藤、			2		5	3.9%
文化	2	10.0%	萩生田、加藤、	1			4	7	9.5%

集会などのご案内

九の日行動 3000 万署名活動

呼びかけ:戦争なんてイヤだ!狛江市民実行委員会

場所:狛江駅北口

- ・10月29日(火)午後5時30分～6時30分
- ・11月9日(土)午後3時～4時
- ・11月19日(火)午後5時30分～6時30分
- ・11月29日(金)午後5時30分～6時30分

安倍改憲発議阻止! 辺野古新基地建設やめろ!

東北アジアに平和と友好! 11・3 憲法集会 in 国会

正門前』

日時: 11月3日(日) 14:00～15:30

場所: 国会議事堂正門前

共催: 戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動
実行委員会、安倍9条改憲NO! 全国市民ア
クション、3・1朝鮮独立運動100周年キャ
ンペーン

市民と野党のトークライブ@東京 22 選挙区

～共闘から連合政権への発展を!～

日時: 11月4日(月) 午後1時30分～3時30分

会場: 三鷹市武蔵野芸能劇場 小ホール(三鷹駅
北口徒歩1分)

ゲスト: 山花郁夫(立憲民主党)、笠井亮(日本共産
党)、他の野党議員にも要請中

主なテーマ: 消費税と経済政策、日韓関係と外交
政策、憲法問題

参加費: 300 円

主催: 市民連合“ちよこみな”@東京 22 区

映画『不思議なクニの憲法』上映会

日時: 11月30日(土) 午後2時～4時30分

会場: 狛江市民センター 地下ホール

参加費: 500 円(学生・障がい者 無料)

主催: 平和憲法を広める狛江連絡会・こまえ九条の
会

事務局より

投稿歓迎いたします

いつもご『ニュースレター』をお読みいただき有難うございます。『ニュースレター』はどうしても事務局からの情報発信が多くなってしまっていますが、会員の皆様からのご意見もお寄せ頂いて、お互いの交流を進めたいと考えております。投稿をお待ちしております。

拡大世話人会においでください

11月21日(木)、12月19日(木)、1月16日(木)、午後1時30分～ 狛江市民センターで行います。「拡大」ですので、どなたでも参加できます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

『ニュースレター』の受け取り辞退

高齢化などの理由で会員通信の受け取りを辞退されたい方はご遠慮なくお申し出ください。